

(別紙5)

整理番号 2017P-084  
補助事業名 平成29年度 親と子のふれあい交流活動 補助事業  
補助事業者名 公益社団法人 日本クラフトデザイン協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

子ども達に工芸・クラフトデザインの素晴らしさを伝えると共に、身近に使っている製品の素材がどこから来て、どのような過程を経ているのか。そこにはどんな人達が関わっているのか等をワークショップやレクチャーを通じて感じ、学んでいただく事業である。将来、クラフトの従事者、または生活者として豊かな生活環境をそして成熟した文化を担っていく人材の育成に貢献する。また、家族間に共通の話題が生まれ、より質の高い交流が促進されることを目的としている。

(2) 実施内容

( <http://www.craft.or.jp/home/oyako.html> )

- 「柿渋? 柿渋染めでエコバッグを作ろう」  
平成29年8月7日(月) 会場: JXビル1F 3×3Lab Future
- 「「けずって みがいて マイおはし」  
平成30年1月13日(土) 会場: ミッドタウンタワー5F  
インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター
- 第57回日本クラフト展会場に於いて写真・スライドショーによる広報展示  
平成30年1月6日(土)~14日(日) 東京ミッドタウン・デザインハブ



夏期ワークショップ

(別紙5)



冬期ワークショップ



広報展示

## 2 予想される事業実施効果

プログラム内容は素材を基本にしながらも、日本人が伝統的に培ってきた知恵や工夫を学べるよう配慮した。この事業への参加をきっかけにクラフト作品のみならず生活文化全体へと視野を広げるきっかけとなってほしいと願う。

これまで他団体との協力の中、派生事業として広報展示や親子を対象としたワークショップを実施してきた。今後もこうした要請については積極的に対応して行きたい。今後も、本事業を基本にしたクラフト文化、ひいては日本の文化を将来の生活者である子供たちに伝えることができると考える。



(別紙5)

(2)(1) 以外で当事業において作成したもの

<http://www.craft.or.jp/home/jka/h29workseika2.pdf>

### ■情報誌CRAFT DESIGN



#### 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 公益社団法人 日本クラフトデザイン協会  
(ニホンクラフトデザインキョウカイ)

住所： 151-0051  
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-5-15 ストックメイジュ408号室

代表者： 理事長 磯谷 晴弘 (イソガイ アキヒロ)

担当部署： 事務局 (ジムキョク)

担当者名： 事務局長 西川 雅典 (ニシカワ マサノリ)

電話番号： 03-6455-5533

F A X： 03-6455-5534

E-mail： [info@craft.or.jp](mailto:info@craft.or.jp)

U R L： <http://www.craft.or.jp>